

久喜市

みんなで行こう！健康・食育まつり ～今日の主役はあなたです～

(1) 久喜市の概要

(ア) 久喜市の基本情報

久喜市は、埼玉県 of 東北部に位置し、都心まで50km圏にある。地形はおおむね平坦で、標高は8～14mのやや西高東低の緩やかな勾配をなしており、台地や自然堤防などの微高地と後背湿地や旧流跡地などの低地からなっている。

また、利根川、中川、青毛堀川、元荒川、葛西用水路及び見沼代用水等の多くの河川や用水路に恵まれている。

市内のほぼ中心部には、南北方向に東北縦貫自動車道が、東西方向に首都圏中央連絡自動車道があり、久喜・白岡ジャンクションにより結ばれている。東北道は、主要県道さいたま栗橋線が久喜インターチェンジを擁し、国道125号線を経て国道4号と結ばれている。また、市内の南西部には、圏央道の白岡・菖蒲インターチェンジがあり、国道122号線と結ばれている。

また、鉄道は、南北方向にJR宇都宮線、東武伊勢崎線及び東武日光線が縦断し、5つの駅を擁しており、広域的な交通利便性に恵まれている。

平成22年3月23日に、旧久喜市、旧菖蒲町、旧栗橋町、及び旧鷲宮町の1市3町で合併し、由緒ある歴史や文化を重んじたまちづくりや田園風景・花等を生かした環境に配慮するまちづくりを進めている。

① 面積	82.40 km ²
② 人口	156,315 人
③ ②のうち65歳以上人口(再掲)	33,571 人

(平成24年1月1日現在。町(丁)字別人口調査)

(イ) 人口分布概要と見込み

久喜市では、現在高齢化率は、県平均とほぼ同様に、今後も高齢化が進展すると予想される。

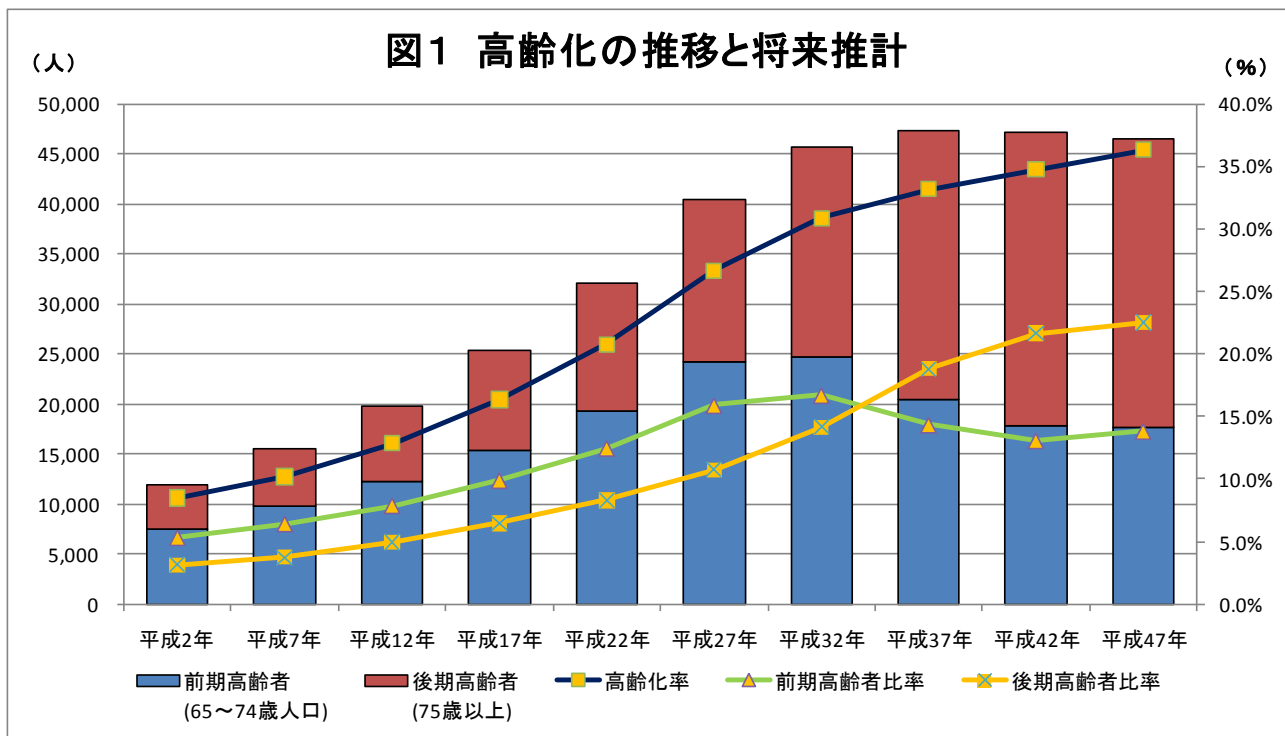
表1 高齢化の推移と将来推計人口

(人)

年	国勢調査人口					将来推計人口				
	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年
総人口	140,778	151,756	154,292	154,684	154,310	151,967	147,912	142,494	135,810	127,916
前期高齢者 (65～74歳人口)	7,498	9,759	12,173	15,314	19,254	24,159	24,708	20,436	17,765	17,691
後期高齢者 (75歳以上)	4,436	5,687	7,659	10,014	12,813	16,327	20,936	26,802	29,405	28,782
高齢化率	8.5%	10.2%	12.9%	16.4%	20.8%	26.6%	30.9%	33.2%	34.7%	36.3%
前期高齢者比率	5.3%	6.4%	7.9%	9.9%	12.5%	15.9%	16.7%	14.3%	13.1%	13.8%
後期高齢者比率	3.2%	3.7%	5.0%	6.5%	8.3%	10.7%	14.2%	18.8%	21.7%	22.5%

平成22年までは、国勢調査人口

平成27年以降は、『日本の市区町村別将来推計人口』(平成20年12月推計)(H17国勢調査から推計)



(2) 久喜市の取組

(ア) 取組の概要

事業名 久喜市健康・食育まつり

日程 平成24年11月10日(土)

会場 久喜総合文化会館(大ホールを除く)及びその広場

主催 久喜市健康・食育まつり実行委員会・久喜市

内容 健康づくり・食育に関する講演会、体験コーナー、PRコーナーなど

(イ) 取組の契機

① 旧1市3町の合併

平成22年3月23日、1市3町の合併により、新しい久喜市が誕生した。

合併協議の中で、各市町は、それぞれ特徴ある健康づくり事業を展開していたことから、新市では、それらを生かしながら、どのように事業を展開すればよいのか検討が始まった。

② 健康増進計画及び食育推進計画を策定する経過の中で話し合われたこと

両計画の策定にあたり、公募の市民、健康づくり及び食育に関する関係団体の代表者等からなる「久喜市健康づくり推進会議」及び「久喜市食育推進会議」において、次のような意見が出された。

- ・健康づくりは、「楽しくない」「やらされる」というイメージがある
- ・楽しく参加したいと思える工夫が必要
- ・市民にわかりやすいような目玉事業として展開していく必要性がある
- ・総花的でなく、重点テーマを絞って展開したほうが効果的

- ・今後、市民にこの計画を広めていくにはどうしたらよいか
 - ・合併を機に、市がひとつになって健康づくり・食育を進められるとよい
- これらの話し合いの結果、両計画を策定する推進会議の場で、市民が自ら主体となって健康・食育を推進するための「健康・食育まつり」が提案され、開催することになった。

(ウ) 取組の内容

事業名	久喜市健康・食育まつり
事業開始	平成24年度
予 算	142万7千円

① 庁内全課に対し健康・食育まつりへの参加意向の確認（平成24年4月）

② 実行委員・ボランティアの募集（平成24年4月～5月）

③ 実行委員会の開催（平成24年6月～12月）

実行委員会は全7回の開催予定。なお、健康度測定コーナー、広場での体験コーナーなど、実行委員会とは別に、担当ごとに分かれて6～8回程、会議を予定している。

④ 健康・食育推進に関する啓発ポスターの募集（平成24年7月～9月）

教育委員会を通じて、各小中学校への案内及び広報紙によるポスターの募集を行った。

※応募者数 合計288人

内 訳	健康づくり部門	小学生	52人	中学生	39人
	食育推進部門	小学生	116人	中学生	81人

⑤ 健康づくりや食育を推進している団体の把握

及び参加の交渉（平成24年7月～9月）

実行委員会のメンバーや職員等から健康づくりや食育を推進している団体の情報を収集し、健康・食育まつりを企画した趣旨、目的等を説明し、参加をお願いした。

⑥ 健康・食育まつりの市民への周知（平成24年9月～10月）

チラシ・ポスターを作製し全戸配布。さらに、実行委員会の協力を得て、市民への周知を図る。また、関係団体等へも、積極的に周知を行う。

⑦ 健康・食育まつりの開催（平成24年11月10日）

小・中学校や地域の各団体の協力を得て、充実した内容のイベントとなった。

小ホール：小学生の発表



サイエンスホール：健康度測定



広場：アトラクション



よさこい



中学生の合唱

サイエンスホール：体験コーナー



運動体験

親子ヨガ



広場：各団体の催し物



広場：各団体の催し物



⑧ 反省会（平成24年12月19日）

健康・食育まつりの終了後、実行委員会において実績報告を実施。

今後の取り組みについて意見交換がなされ、ボランティアも含めた反省会を実行委員会主催で行うこととなった。

⑨ 実行委員会主催の反省会（平成25年1月18日）

健康づくりや食育を推進している団体の1つである久喜市食生活改善推進員協議会の皆さんを講師に調理実習を含めた食育研修会を同時開催した。食を通じた交流により効果的な学びができ、今後も久喜市食生活改善推進員協議会を講師に招いて勉強会を実施したいとの意見が出された。反省会では、次回へ向けて意欲的な意見がたくさん出された。

(エ) 取組の効果

① 事業自体の効果

健康づくり・食育に対する市民の意識の高揚

※参加者へのアンケート結果

アンケート回答数 460人（回収率52.4%）

詳細については別添参考資料を参照

※健康づくり・食育を推進している地域団体の参加者数 484人

② 本市にとっての効果

活気あふれるまちづくり

※まつり当日の参加者数 参加者延べ 約3,500人

(オ) 成功の要因、創意工夫した点

① 市民主体の実行委員会形式としたこと

「久喜市健康増進計画」及び「久喜市食育推進計画」を策定した委員を中心に、市民から実行委員を募集し、実行委員会を立ち上げた。計画策定に携わった実行委員が多かったため、イベントの重要性を十分理解し、まつりを成功させたいという意識が高かった。それらの実行委員を中心に、各関係団体、ボランティアへと、参加の輪が順調に広がっていった。

② 多方面に影響力をもつ実行委員がたくさん集まったこと

健康・食育に取り組んでいる様々な団体が一致団結し、それぞれが得意とする分野で力を発揮していただいた。多方面に影響力をもつ実行委員の声かけにより、旧1市3町の様々な団体や各学校、企業等の参加及び協力を得ることができた。

(カ) 課題、今後の取組

① さらに健康づくりを広げていくこと

市が企画する健康教室などは、参加者を集めることに大変苦労し、参加者も健康意識の高い市民に限られる感じがある。また、健康に対する価値観も多様化しており、仲間作りの難しさを感じている。

このようなことから、今後は市の事業にも既存の組織等の協力を得て、市民の健康づくりに対する意識を高め、自らの行動につながるきっかけづくり、仲間作りを心がけて事業を展開していく必要性を感じている。

② 継続させ、定着させ、そして広げること

「久喜市健康増進計画」及び「久喜市食育推進計画」は5年間の推進期間です。市民には、その間どのようなアプローチをしていくか、市民とともに考え、市民とともに実践していきたい。

久喜市健康・食育まつりアンケート等集計

◆プログラムと一緒にアンケートを配布し、まつり全体と各計画等について質問しました。

アンケート配布数：878 回収数：460 回収率：52.4%(少数第二位を四捨五入)

性別		
男	83人	18.0%
女	369人	80.2%
無回答	8人	1.7%
住所		
市内	398人	86.5%
市外	39人	8.5%
無回答	23人	5.0%

年齢		
20代以下	48人	10.4%
30～40代	80人	17.4%
50～60代	197人	42.8%
70代以上	118人	25.7%
無回答	17人	3.7%

Q1 健康・食育まつりの感想は？		
1. とても楽しい	177人	38.5%
2. 楽しい	224人	48.7%
3. ふつう	42人	9.1%
4. 楽しくない	4人	0.9%
理由：参加団体が少ない。		
5. その他	1人	0.2%
具体的に：脳年齢の待ち時間が長い。整理券を出してくれたら他も回れる。		
無回答	12人	2.6%
Q2 久喜市健康増進計画を知っていますか？		
1. 内容も知っている	100人	21.7%
2. 名称だけ聞いたことがある	193人	42.0%
3. 今日初めて聞いた	154人	33.5%
無回答	13人	2.8%
Q3 健康に心がけていることは？(複数回答)		
1. 食事、栄養	353人	76.7%
2. 運動をする	314人	68.3%
3. ストレスをためない	196人	42.6%
4. たばこを吸わない	152人	33.0%
5. お酒を飲まない	92人	20.0%
6. 検診を受けている	149人	32.4%
7. その他	3人	0.7%
・いろいろな講演会、行事に参加し、知識を得る。		
・睡眠を取る。(2人)		
Q4 久喜市食育推進計画を知っていますか？		
1. 内容も知っている	99人	21.5%
2. 名称だけ聞いたことがある	191人	41.5%
3. 今日初めて聞いた	146人	31.7%
無回答	24人	5.2%
Q5 食生活に心がけていることは？(複数回答)		
1. 塩分を減らす	308人	67.0%
2. 糖분을減らす	174人	37.8%
3. 油・油脂類を減らす	196人	42.6%
4. 魚を多くとる	193人	42.0%
5. 野菜・果物を多くとる	278人	60.4%
6. 大豆・大豆製品を多くとる	190人	41.3%
7. 乳製品を多くとる	119人	25.9%
8. 量を腹八分目にする	138人	30.0%
9. 規則正しい食事をする	196人	42.6%
10. よくかみ、ゆっくり食べる	180人	39.1%
11. 地元でとれる野菜等を料理する	48人	10.4%
12. その他	4人	0.9%
・カロリーオーバーしないように摂取量の適正に心がける。		
・自分で安心安全な食物を作る。		
・油をサラダ油からオリーブ油・ゴマ油に変えた。		
・自分に合わせた食生活をする。		